

(2) オンライン論文投稿・査読システム導入のお知らせ

この度、地域安全学会の論文投稿と査読システムについて検討した結果、平成30年の第43回（2018年度）研究発表会（秋季）査読論文からオンライン論文投稿・査読システムを導入することとなりました。

オンラインシステム導入により、投稿者にとっては、リアルタイムでの査読状況の確認、また査読者にとっては、Web上でのオンライン査読手続きによる査読業務の簡易化、査読結果のメールでの送信作業を廃止できるなどのメリットが期待できます。

導入するオンラインシステム **ScholarOne Manuscripts** は、日本建築学会や日本地震工学会をはじめ、我が国では160以上の学協会で実績があり、海外を含めると6,500を超えるジャーナルで利用されています。

学術委員会では、当学会の学術誌としての品質確保と投稿者・査読者の利便性向上に引き続き取り組んでまいります。お気づきの点等ございましたら、学術委員会までご一報ください。皆様のご投稿を心からお待ち申し上げます。

平成30年2月
地域安全学会 学術委員会

(3) 第43回(2018年度)研究発表会(秋季)査読論文(地域安全学会論文集 No. 33)の募集と投稿方法

2018年2月
地域安全学会 学術委員会

平成30年の第43回(2018年度)研究発表会(秋季)査読論文から、「オンライン論文投稿・査読システム」による、オンラインでの投稿となる予定です。2018年5月11日(金)正午12:00までの期間内に、地域安全学会ホームページ(www.issss.info)の「オンライン論文投稿・査読システム」リンクを通じて、論文投稿を行って下さい。

査読は、カラー原稿を前提として行います。なお、再録、印刷される冊子体論文集はすべて白黒印刷とします。また、論文別刷りの作成・送付は行わないこととしておりますので、ご了承下さい。

また、平成21年度より審査付の論文集(電子ジャーナル)を発行しております。これに伴い、第二次審査において採用とならなかった論文のうち、一部の修正により採用となる可能性があるものと認められるものは、著者が希望すれば、再度修正・審査を行い、審査の結果、採用となれば地域安全学会論文集 No. 34(電子ジャーナル)(平成31年3月発行予定)に掲載します。この場合、修正は1回のみとし執筆要領は査読論文の執筆要領に準拠します。

会員各位の積極的な査読論文の投稿をお願いします。

1. 日程等

- (1) 論文(講演)申込と査読用論文原稿の投稿期限(オンライン論文投稿・査読システム)
平成30年5月11日(金)12:00(正午、時間厳守)
- (2) 第一次審査結果の通知
平成30年7月下旬
- (3) 修正原稿の提出期限(オンライン論文投稿・査読システム)
平成30年8月31日(金)12:00(正午、時間厳守)
- (4) 「地域安全学会論文集 No. 33」への登載可否(第二次審査結果)の通知
平成30年9月中旬
- (5) 登載決定後の最終原稿の提出期限(オンライン論文投稿・査読システム)
①PDFファイルとWordファイルのオンライン上での提出
平成30年10月5日(金)12:00(正午、時間厳守)
②白黒原稿の郵送
平成30年10月5日(金)(消印有効)
- (6) 地域安全学会研究発表会での登載可の論文の発表(論文奨励賞の審査を兼ねる)
月日:平成30年11月2日(金)~3日(土)
場所:静岡県地震防災センター
- (7) 論文賞・年間優秀論文賞・論文奨励賞授与式(次年度総会に予定)

2. 査読料の納入

- (1) 査読料 1万円/編
①期限:平成30年5月16日(水)までに、②宛てに振り込んで下さい。
②振込先: りそな銀行 市ヶ谷支店
口座名: 一般社団法人地域安全学会 査読論文口座
口座種別: 普通口座
口座番号: 1745807
振込者名: 受付番号+筆頭著者名 (例: 2018-000 チイキタロウ)
③その他: 査読料の入金確認をもって論文申込手続きの完了とさせていただきます。
<投稿論文に形式上の不備があり、実際の査読が実施されない場合も返金いたしません>

3. 登載料の納入

- (1) 登載料 (CD-ROM版論文集1枚+冊子体論文集1冊を含む)
6ページは2万円/編、10頁を限度とする偶数頁の増頁については、5千円/2頁。
- (2) 登載料の納入方法
平成30年10月12日(金)までに、上記2.(1)-②の振込先に振込んで下さい。

4. その他の注意事項

(1) 執筆要領テンプレートの入手方法

「論文集の執筆要領」は、電子ファイル「論文集の執筆要領と和文原稿作成例」(テンプレート)が、地域安全学会ホームページ (<http://www.issc.info>) にありますので、必ず最新のテンプレートをご利用下さい。なお、審査の公正を高めるため、査読用論文原稿には、氏名、所属および謝辞を記載しないこととしておりますので、ご注意下さい。詳細につきましては、執筆要領をご参照下さい。

(2) 申込だけで原稿が未提出のもの、査読料の払い込みのないもの、投稿論文が執筆要領に準じていないもの、および期限後の電子投稿は原則として受理できません。

(3) 「冊子体論文集」は、最終原稿ファイル (PDF 形式) の白黒出力を掲載します。原稿がカラー版の場合でも白黒印刷となります。しかし、「冊子体論文集」に添付される「**CD-ROM 版論文集**」には、カラー図版に関する制限はありません。

会員の皆様へ 論文査読のご協力お願い

「地域安全学会論文集」への投稿論文につきましては、学術委員会にて論文 1 編あたり 2 名の査読者を、原則として会員内より選出し、査読依頼を e-mail で送信いたします。なお、平成 30 年の第 43 回 (2018 年度) 研究発表会 (秋季) 査読論文から、「オンライン論文投稿・査読システム」を使用して、査読業務 (論文ダウンロードから査読結果の入力まで) を行っていただきますので、ご留意下さい。

地域安全学会の会員各位におかれましては、学術委員会より査読依頼が届きましたら、ご多用中のことと存じますが、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



地域安全学会ニューズレター
第 102 号 2018 年 2 月

地 域 安 全 学 会 事 務 局
〒102-0085 東京都千代田区六番町 13-7
中島ビル 2 階
株式会社サイエンスクラフト内
電話・FAX : 03-3261-6199
e-mail : iss2008@iss.info

次のニューズレター発行までの最新情報は、学会ホームページ (<http://iss.jp.net/>) をご覧ください。